

# マクロ学会通信

2011年12月・2012年1月合併号 (Vol.23 No.248)

13時00分～17時00分

## 報 告

○MACRO REVIEW Vol. 24, No. 1 優秀論文賞は、  
「復興事業への国民参加を促すための  
フレームワーク：  
真の日本復興を継続的に実現するために」  
杉野晋介氏に決定いたしました。  
おめでとうございます。

○本学会員の長山浩章氏（京都大学国際交流推進機構教授）が「日本型電力事業再編の提案」にて、東洋経済新報社主催の2011年度第27回高橋亀吉記念賞 優秀作を受賞いたしました。おめでとうございます。  
<http://www.toyokeizai.net/corp/award/takahashi/2011/index.php>

## お 知 ら せ

### ■ 理事会のお知らせ

日 時： 2012年(平成24年)2月13日(月)  
10時00分～11時45分

場 所： 東京大学本郷の山上会館 2階  
山上会館の詳しい場所については下記参照  
<http://www.sanjo.nc.u-tokyo.ac.jp/sanjo/contact/>

後日理事の皆様に出席確認の案内をお送りします。

### ■ 昼食懇親会のお知らせ

日 時： 2012年(平成24年)2月13日(月)  
12時00分～13時00分

場 所： 東京大学本郷の山上会館  
地下階にて開催

会 費： 2000円

年次研究会開催前に同建物内において開催します。会場準備のため出席をとります。後日年次研究大会の出席と共に案内お送りいたしますのでよろしくお願いいたします。

### ■ 年次研究大会の開催のお知らせ

今回の研究大会の中では、講演セッションに続き、参加者同士の交流を深め、創発を促すためのセッションも設けます。

日 時： 2012年(平成24年)2月13日(月)

場 所： 東京大学本郷の山上会館  
2階と地下階同時使用して開催

会 費： 2000円

## 基 調 講 演

「地球環境変遷と天災：何年先までの持続可能性か？」  
マクロエンジニアリング学会理事 角田 晋也  
(独立行政法人海洋研究開発機構 海洋工学センター 技術主任)

要旨：数十億年にわたる地球環境の変遷を概観し、何年先までの持続可能性が考察する。技術革新は人件費を削減し、分業を進化・深化させる。2010年版の国連の「世界人口予想」によると世界人口の増加が今世紀後半には鈍化する。それでも経済成長を持続するためには、red-ocean strategyでは限界があり、blue-ocean strategyにより新規需要を環境対策や防災等の持続可能性向上から発掘することが考えられる。

## 講 演

- ・「放射能汚染土壌の除染と、除染後の処理について」  
北見 辰男（当学会理事，都市資源工学）
- ・「外資企業進出がもたらす雇用・賃金への影響  
- 2部門経済モデルを用いた分析 -」  
木村正信（当学会理事 金沢星稜大学）
- ・「災害廃棄物、適正処理、資源循環、リサイクル、地域社会」  
劉 庭秀（当学会会員、東北大学）  
（齋藤優子（東北大学大学院））
- ・「新エネルギーや未利用資源等による発電の  
将来展望」  
木本 研一（当学会理事，アステックインターナショナル）
- ・「循環型農業（米作）における生産経費に関して  
一慣行農法との比較において」  
TURF 秋吉 祐子（当学会副会長 聖学院大学）  
増子 隆子（当学会事務局長）

## ワールドカフェ

ワールドカフェ開催（15分×3回）

<テーブルテーマ>

- 「シンポジウムや研究大会を改善するには？」
- 「東日本大震災後の災害廃棄物をどうするか？」
- 「東日本大震災後の地球環境や文明システムズをどうするか？」

## ■ ウォーターフロント研究会(代表 沼尻重男)

### ○環境教育研究会合同主催

隅田川大学公開講座セミナー

#### 「東日本震災後の水辺環境・環境教育」

～「水と緑と土」提唱者の見解～

日 時:2012年2月18日(土)15:00～18:00

会 場:大黒屋別館4階

講 師:富山和子氏・マクロ学会会員・

(立正大学名誉教授・日本福祉大学客員教授)

参加費:会員 500円 一般 1,000円

懇親会:3000円(食事つき)

<http://www.tempura.co.jp/access.html>

○隅田川大学公開講座フィールドワーク(FW)20回

#### 「東京スカイツリーとその周辺最新状況の探索」

日 時:2012年3月17日(土)13:30～16:30

集合場所:浅草・吾妻橋 右岸テラス

参加費:会員 500円 一般 1,000円

#### イベントへの問合せ先・申込先:

電話 0422-45-0352 FAX 0422-45-0353

携帯 080-5488-1236 (糸井守)

Email [mi1234toi@yahoo.co.jp](mailto:mi1234toi@yahoo.co.jp)

## マクロ学会だより

### 会員情報

今年も、会員の富山和子さん「お米のカレンダー」発行の案内が届きました。

2012 富山和子がつくる「日本の米カレンダー」  
～水田は文化と環境を守る～

発行:水の文化研究所

頒布価格:1400円

キーワード:日本の米カレンダー で検索して、内容をご確認ください。天声人語、余録、編集手帳、春秋、産経抄で絶賛されています。

取扱書店:丸善、紀伊国屋書店、八重洲ブックセンター、三省堂、有隣堂、伊東屋、リブロ、平安堂、そごう百貨店、西武百貨店、近鉄百貨店、岩槻書店ほか

お問い合わせ・お申込み先:(株)サン制作

Tel. (03)3669-8376 Fax. (03)3669-8378

### <会員の皆様>

本マクロ学会通信は、**次号2月号**(Vol.23No.249)は、**2012年1月26日**発行予定です。

メールアドレスをお持ちで、事務局にメールアドレスを登録されていない会員の方は、是非事務局までお知らせください。(メールを使用されていない方には、これまで通り送付対応いたします。)

**事務局より**

今現在、当学会の事務局は吉野理事長の拓殖大学海外事情研究所吉野研究室に置かれていましたが、茂木理事の拓殖大学の茂木研究室へ移行します。来年2012年1月から3月を移行期間として4月からは、完全移行となります。拓殖大学内ですが、住所・メールアドレス・電話番号等の変更がありますのでご留意下さい。番号等の案内は次号以降となります。

### ホームページ移設について

これまで国立情報学研究所 学協会情報発信サービスのホームページ構築・提供支援によってホームページを運用してきましたが、来年3月に終了します。そこで亀田理事のご尽力により下記アドレスへ引越しが完了しました。  
<http://www.jame-society.jp/>

新アドレスにてホームページ御覧下さい。

発行・編集 日本マクロエンジニアリング学会事務局  
〒112-8585 東京都文京区小日向 3-4-14  
拓殖大学海外事情研究所  
吉野研究室内(担当:齊藤)  
Tel/Fax 03-3947-2323  
E-mail: [fyoshino@ner.takushoku-u.ac.jp](mailto:fyoshino@ner.takushoku-u.ac.jp)  
URL : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/james2/> (2012.年3月まで)

### 変更後の新しいホームページ

<http://www.jame-society.jp/>

本通信の他への無断転載を禁じます。